

◇豊川道

豊川のや間のチラ新へ顔不◇

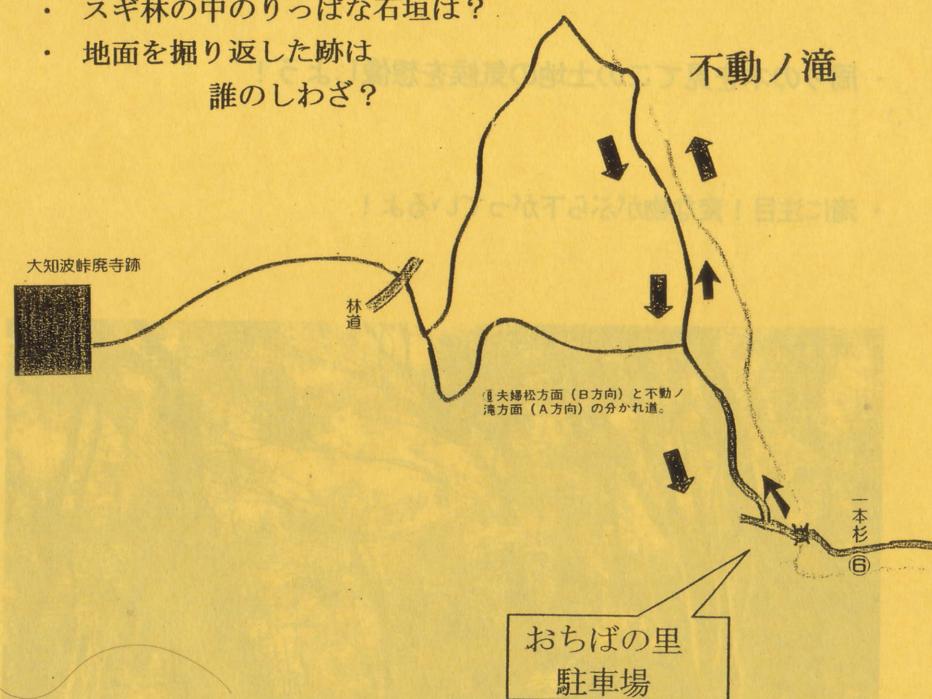
庶民の交通手段といえば、もっぱら自分の足で歩くだけだった昔、道は最短距離を良しとしていました。

地元大知波の人たちが豊川稻荷へ参りに行く道は、大知波峠や長彦峠を目指して一直線に上り、嵩山へ下って姫街道に出て西へというルートでした。これを豊川道と呼んでいます。

道中には大岩にかかる不動ノ滝やなぞの多い大規模な廃寺跡などもあります。あまり楽な道ではありませんが、昔をしのびながら歩いてみましょう。

◇水田跡や猪のぬたば

- ・スギ林の中のりっぱな石垣は?
- ・地面を掘り返した跡は
誰のしわざ?



2005年 地域自然観察会

おちばの里の自然観察



自然保護憲章

- ・自然をとうとび、自然を愛し、自然に親しもう。
- ・自然に学び、自然の調和をそこなわないようにしよう。
- ・美しい自然、大切な自然を永く子孫に伝えよう。

昭和49年6月5日制定

平成17年9月25日
主催; NPO 法人東三河自然観察会
後援; 湖西市教育委員会

◇今川上流域の生き物

水生生物による河川の水質判定表

↑ きれいな水	プラナリア ヒラタカゲロウ カクツツビケラ ヒゲナガカワトビケラ キソトビケラ
少し汚れた水	シマトビケラ ヘビトンボ タニガワカゲロウ チラカゲロウ カワニナ ヒラタドロムシ
かなり汚れた水	シマイシビル サカマキガイ ミズムシ サホコカゲロウ
非常に汚れた水	イトミミズ ミズアブ 赤色ユスリカ

(水辺の自然観察: 北岡より)



◇不動ノ滝とその周りの自然

今川豊◇

・滝ってなに？

・不動滝のいわれは？

・滝をつくる岩は何？

・どうして不動滝の周りには大きな木が多いの？

・周りの木を見てこの土地の気候を想像しよう！

・滝に注目！変な物がぶら下がっているよ！

